

福智町 議会の窓

議会だより

FUKUCHI TOWN COUNCIL NEWS

2020.6
VOL. 49

表紙 稲荷神社の宮司と一緒に神社の清掃をする
新型コロナウイルスによる休校中の子どもたち
(場所:福智町金田)

主な 内容	議決結果	2-3
	常任委員会報告	4~6
	一般質問(8議員)	7~15
	議決結果(臨時会)・ 議事堂リニューアル・編集後記	16

議決結果

令和2年

第1回福智町議会定例会

【会期3月6日～18日】

〔定例会審議内容〕

令和2年（2020年）第1回福智町議会定例会が3月6日（金）から3月18日（水）の会期で開催されました。定例会では、各委員・町長施政方針などの報告に続いて、令和2年度一般会計予算・特別会計予算、条例改正、ふじ湯の里無償譲渡、日王の湯などの管理者の指定、町営住宅家賃滞納の訴え、金田小中学校・給食調理棟内厨房機器設置工事契約、医療・介護労働条件の改善を求める請願など、議案34件・発案1件・請願1件を審議しました。その結果、ふじ湯の里無償譲渡の議案を否決、その他の議案・発案・請願は可決・採択されました。

また、一般質問は8名の議員が、町の施策や考え方について問いました。

《令和2年度予算》

令和2年度一般会計予算152億91万6千円などが確定！

令和2年度一般会計予算は、金田小中学校建設が終了した事による普通建設事業費約30億円減額など、前年度予算（骨格予算十肉付予算）に比べ37億9484万1千円減の152億91万6千円の令和2年度一般会計予算と各種特別会計予算を可決しました。なお、各種特別会計予算、基金・町債の状況は別表のとおりとなっています。

〔審議結果〕

出席議員16名
可決《賛成13 反対2》
議長は除く

《条例改正》

国民健康保険条例の一部を改正！

書を採択！

福岡県医労連・福岡ゆたか中央病院支部
直方市感田52315

〔請願項目〕

- 医療・介護の深刻な人員不足を解消するため、看護師及び介護職について、全国を適用対象とした最低賃金（特定最低賃金）を新設し、賃金の底上げをはかること。
- 医療・介護従事者の賃金・労働条件の改善にかかわる財源については、国が財政措置を講じること。
- 医師・看護師・医療技術職・介護職などを増員し、夜勤改善などの労働条件の抜本的な改善をはかること。

〔審議結果〕

出席議員16名
可決《賛成13 反対2》
議長は除く
採択された請願は意見書として、内閣総理大臣・厚生労働大臣・財務大臣に送付することになります。

自営業者・パートで働く人・年金生活者などが加入している、国民健康保険の保険料の賦課方式を見直し、資産割を廃止し3方式（所得割・均等割・平等割）で賦課する条例改正案を可決しました。

〔審議結果〕

出席議員18名
可決《賛成15 反対2》
議長は除く

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業運営基準を定める条例の一部を改正！

3歳以上の幼児教育・保育の無償化と副食費の徴収実施に伴い、国の規定に基づき、関連する条例の整備等を行いました。

〔審議結果〕

出席議員18名
可決《賛成15 反対2》
議長は除く

《財産の処分》

ほつじょう温泉ふじ湯の里等の無償譲渡案を否決！
ほつじょう温泉ふじ湯の里及び物産館ふくちの郷

は、温泉や特産品を活用した健康増進と地域活性化のために建設され、これまで指定管理者制度で運営を行ってききましたが、来客者の減少などで経営が厳しくなり、民間企業への無償譲渡案が提案されました。

〔名称〕

方城振興開発株式会社
（ほつじょう温泉ふじ湯の里及び物産館ふくちの郷）

〔審議結果〕

出席議員15名
否決《賛成5 反対9》
議長は除く

《指定管理者の指定》

施設の運営業務を行う指定管理者2者を指定！

令和2年3月31日をもって、福智町の2施設の指定管理期間が満了となるため、4月1日以降施設の運営業務を行う、指定管理者2者を可決承認しました。

〔審議結果〕

出席議員15名
可決《賛成15 反対0》
議長は除く

◆ 福智町拠点開発施設（ふるさと交流館日王の湯）

福智町議会だより 議会の窓 VOL.49

《請願書の採択》

医療・介護労働者の労働条件の改善を求める請願

〔審議結果〕

出席議員16名
可決《賛成14 反対1》
議長は除く

《厨房機器の請負契約》

金田小中学校・厨房機器設置契約を承認！

金田小中学校改築工事給食調理棟内・厨房機器設置工事の請負契約を議会承認しました。

【契約金額】 9405万円

【業者名】

(株)アイホー九州支店
支店長 村田典之

〔審議結果〕

出席議員16名
可決《賛成14 反対1》
議長は除く

【会計別予算比較表】

会計名	令和2年度	令和元年度 (6月補正後)	増減額	前年比(%)	
一般会計	152億92万円	189億9,576万円	▲37億9,484万円	▲20.0	
特別会計	同和地区住宅新築資金等貸付事業	2,808万円	▲697万円	▲19.9	
	国民健康保険	27億168万円	▲4億5,646万円	▲14.5	
	後期高齢者医療	2億9,637万円	2億9,635万円	2万円	0.0
	町立診療所事業	11億2,722万円	10億4,070万円	8,652万円	8.3
	田川郡町村公平委員会	262万円	228万円	34万円	14.9

※各項目ごとに端数を調整し、増減額を一致させています。

	令和元年度末 現在高見込額	平成30年度末 現在高	増減額	前年比(%)
基金 普通会計合計	180億729万円	185億6,942万円	▲5億6,213万円	▲3.0

	令和元年度末 現在高見込額	平成30年度末 現在高	増減額	前年比(%)
地方債 一般会計合計	213億1,138万円	203億2,877万円	9億8,261万円	4.8

令和2年第1回定例会出欠表

日 程	属	田寄	石谷	橋本	小松	尾崎	木戸	沼口	朝部	高津	堀江	楠木	日比生	木村	原田	皆川	浦田	矢野
3月6日 本会議第1日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○
3月16日 本会議第2日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3月18日 本会議第3日	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○は出席 ●は欠席

《訴えの提起》

町営住宅の家賃を長期滞納し、再三の納付指導にもかかわらず家賃を納付しなかった入居者に対して、町営住宅の明け渡しを求める訴えを起す議案を可決し

〔審議結果〕

出席議員17名
可決《賛成16 反対0》
議長は除く

◆ 上野の里ふれあい交流会館

〔指定管理者〕

上野焼協同組合
理事長 高鶴亨一

〔住所〕

福智町上野2811番地1
※農産物直売所の運営は亜細亜産業(株)に決定

福智町神崎1056番地30

〔審議結果〕

出席議員17名
可決《賛成16 反対0》
議長は除く

一般財団法人・福智町健康

交流体験協会

理事長 山之内綱儀

〔住所〕

福智町神崎1056番地30

〔審議結果〕

出席議員17名
可決《賛成16 反対0》
議長は除く

〔指定管理者〕

上野焼協同組合
理事長 高鶴亨一

〔住所〕

福智町上野2811番地1
※農産物直売所の運営は亜細亜産業(株)に決定

常任委員会報告

各常任委員会で審議した主な質疑
応答・意見などをご紹介します。

総務文教常任委員会報告

委員長 木戸 勝正 副委員長 石谷 光信 議長 矢野 博文
委員 朝部 壽・楠木 静則・木村 幸治・浦田 光由
所管課 総務課 / 出納室 / 財政課 / まちづくり総合政策課 / 税務課 / 学校教育課 / 生涯学習課 / 支所 / 議会事務局

主な質疑

現場視察（金田義務教育学校）

質疑 金田義務教育学校のグラウンドはいつ完成するのか。

答弁 遅くとも8月10日までに完成する。

コミュニティセンター条例廃止、財産の処分（ほうじょう温泉譲渡）

質疑 今後どれくらい補修費が見込まれるのか。

答弁 建物状況調査報告書によると、今後15年間、1年平均約3400万円必要。譲渡されれば、今後は譲渡先のワイエスフードが補修費を負担する。

補修費以外に、町からほうじょう温泉の現指定管理者である方城振興開発株式会社に、いくらか助成しているのか。

答弁 直近では経営安定化補助金2000万円、ふじ湯の里補助金1200万円、計3200万円。別途、温泉改修費で今年度約1億482万円を支出している。

町に入った入湯税はいくらか。

答弁 直近の入湯税額は年間約900万円。入湯税相当額を含め1200万円をふじ湯の里の補助金として支出している。

助金として方城振興開発へ支出している。譲渡した後は入湯税相当額分だけ補助金をワイエスフードへ支払う予定である。

意見 入湯税は町の収入であるため、譲渡後はそれを補助金として交付する必要はない。もう一度契約内容を検討すべきだ。

質疑 「従業員の雇用を当面維持する」と契約書にあるが、従業員へ説明したのか。

答弁 昨年9月に説明会を行った。議案が可決されれば、株式を譲渡し、方城振興開発はそのまま存続する予定。就業規則等もそのまま引き継がれ、従業員はそのまま継続して雇用される。

町が方城振興開発へ全額出資しているのか。

答弁 町が株を全て持っている。

1400株とあるが、1株の価値はいくらか。

答弁 開業当初は旧方城町が7000万円出資したので、1株の価値は5万円だった。その後資産が無くなり、経常収支も赤字を何年も連続しているため、株価は現在0円であると考えている。

借地料を10年間9割減免する必要があるが、減額しすぎでは。

質疑 借地料を10年間9割減免する必要があるが、減額しすぎでは。

令和2年度一般会計当初予算

質疑 食の自立支援事業委託料2400万円について説明を求め。

答弁 食事を自分で準備できない高齢者等に対して食事提供を行っている。独居高齢者等の見守り機能も備えつつ食事を届けており、現在は社会福祉協議会に委託している。

配食サービスを利用している方はどれくらいいるのか。また、1食当たりの金額はいくらか。

答弁 昼食のみや週に1日のみ等、利用の仕方は利用者によって様々だが、年間5万食ほど提供している。利用者の個人負担は300円で、それ以外を町が負担している。

その他の案件

質疑 マイナンバーカードの普及率は9%程度と聞いているが、役場職員やその家族の普及率はどのくらいか。

答弁 役場職員やその家族については、マイナンバーカードを取得するよう通達しているが、普及

答弁 10年間は温泉を維持してほしいという町の希望がある。また、譲渡できれば、町は赤字補てんの2000万円や補修費用が不要になるため、借地料で便宜を図っている。

その他の案件
質疑 給食センターは民間に委託するのか。金田義務教育学校の給食についてはどうなるのか。

答弁 給食センターは2学期から委託する。金田義務教育学校も時期が遅れるが同様に委託する。

審査結果

当委員会に付託された議案を慎重に審議した結果、「福智町コミュニティセンター条例の廃止」、「財産の処分」の2議案は否決、それ以外の議案は可決しました。



▲視察風景

率は10%台ではないかと思つ。
質疑 議員や社会福祉協議会、関係団体に対して普及を推進していくべきではないか。

答弁 職員や家族以外の関係団体等については啓発が進んでいないため、順次推進していきたい。

意見

近年、高齢化が進んでいるため、マイナンバーカードを取得しても管理できない住民が今後増えると思つ。紛失等した場合、セキュリティ関連に不安が残るため、カードの普及については慎重に対応してもらいたい。

審査結果

当委員会に付託された議案・請願を慎重に審議した結果、すべて可決・採択しました。



▲審議風景

厚生常任委員会報告

委員長 堀江 政洋 副委員長 尾崎さつき
委員 属 紀三嗣・田寄みゆり・小松 繁信・矢野 博文
所管課 住民課 / 福祉課 / 人権・回和対策課 / 保健課 / 診療所

主な質疑

国民健康保険税条例改正

質疑 国保の保険者努力支援制度が強化されるが、それが組み込まれたときに福智町にペナルティはあるのか。

答弁 可能性はある。現在福智町は県内60市町村のうち中段より下の順位となっている。ペナルティが多いことになる。

高額所得者が優遇されるような改正になっているようだが、何か理由があるのか。

答弁 今回の改正では固定資産税の二重課税と言われる資産割を廃止した。高額所得者については、今後、税制改正により限度額が96万円から99万円に変更される予定である。

部落差別解消推進条例制定

質疑 部落差別解消のため、前に進んだ施策に取り組むべきだと思つが、今後の対策はどうなっているのか。来年度の当初予算は前年どおりしか提案されていないようだが、予算に反映をしないのか。

答弁 今後どういった施策を行っていくのかが一番大事だと考えてい

産業建設常任委員会報告

副委員長 沼口 富生 議長 矢野 博文
委員 高津 鶴己・原田 幸美・皆川 高司・日比生 洋一 欠席 委員長 橋本 騰馬
所管課 建設課 / 農政課 / 住宅課

主な質疑

令和元年度一般会計補正予算

質疑 上野地区でイノシシの被害が多
いようだが、平成24年に鳥獣被
害対策実施隊を設置したがどう
なったのか。

答弁 職員4名が農免許を取得し活動
している。猟友会と共に有害鳥
獣駆除を行い、罾設置や捕獲後
の処理をしている。

質疑 罾の設置や管理は誰がどのよう
にしているのか。

答弁 一昨年、イノシシ罾を10基購入
し、職員と猟友会で利用してい
る。それ以外にも猟友会が従前
から利用している罾もあり、総
数は不明である。農政課で罾の
設置場所や設置数を管理する作
業を行っている最中である。

質疑 成果はどれくらいか。

答弁 昨年度はイノシシ227頭、シ
カ6頭、今年度はイノシシ
316頭、シカ3頭を捕獲した。

令和2年度一般会計当初予算

質疑 道路橋りょう新設改良費の測量
設計業務委託料1億2380万
円について説明を求めます。

答弁 生力橋の補修工事に伴う費用で
ある。平成筑豊鉄道への委託工

事になるため委託料が高額と
なっている。

質疑 一般下水路費の下排水路整備工
事費3億4800万円について
説明を求めます。

答弁 人見地区の五反田排水機場に係
る費用である。

訴えの提起（町営住宅明渡し）

質疑 今回提起する者の中に、過去に
提起した者はいないのか。20年
近くの滞納は、あまりにも長ず
ぎるのではないか。

答弁 今回提起する方の中に、過去に
提起した者はいない。20年滞納
がある者については、過去に滞
納があり、現年分過年分を分納
して支払いをしていたが、ここ
1年間は分納の支払いがなかつ
たため、今回提起に踏み切った。
その他の滞納者については、分
納で支払っていたが、滞納が減
らず逆に増えていった方や、こ
こ1年間支払いが無かった方々
である。

質疑 一年以上滞納があれば何らかの
処置をすべきではないか。連帯
保証人に対して請求しないの
か。

答弁 本人に支払い能力がある以上、
連帯保証人に連絡せず、本人に

分納をしてもらっている。昨年
は1件、本人に支払い能力がな
かったため、連帯保証人に連絡
して支払ってもらったケースが
あった。

その他の案件

質疑 赤池地区の町道、輝ヶ瀬水落線
の工事が進んでいないようだ
が、どうなっているのか。

答弁 全線開通するにはかなり時間が
かかる。最終的には県道につな
ぐ予定である。予算の都合上、
少しずつしか工事が進んでいな
い。

意見 早急に反対側からも工事を進
め、早く開通してもらいたい。

審査結果

当委員会に付託された議案を慎重
に審議した結果、すべて可決しました。



▲審議風景

一般質問

(令和2年第1回定例会)

議員8人が町政を問う

一般質問は、町の行政全般にわたって、町長や教育長などに、
方針や説明を求めるものです。

議会だよりでは、質問と答弁を要約しています。
本議会での傍聴をお待ちしています。

質問者	質問事項	ページ
原田 幸美	ふるさと納税について 免許証返納について 温泉について	8
木戸 勝正	町営住宅家賃の滞納状況について 福智町営住宅長寿命化計画について 各団体の補助金・助成金の交付について 福智町ふるさと納税資金について 上野ふれあい市について 福智町の神幸祭について	9
石谷 光信	福智町の河川の浚渫工事について サケ、コイ、シジミの里の看板について ふるさと納税について	10
朝部 壽	伊方小学校の建替えについて 湧淵団地の改修工事について	11
田崎みゆり	感染症対策について 福祉バスアンケートについて 自衛隊への情報提供について	12
高津 鶴己	高齢者の交通事故防止対策及び地域公共交通網形成計画について 防災対策について 教育全般にわたって	13
尾崎さつき	学校教育のICT化を推進するGIGAスクール構想について 高齢者や障害のある方の在宅生活を支援するゴミ収集について 児童虐待防止について	14
木村 幸治	新型コロナウイルスに関して 赤池中学校市場地区通学路について	15

※各議員が質問した事項の中から抜粋して掲載しています。

議会を傍聴しませんか!!

本庁舎4階の傍聴席入り口で、住所、氏名等を受付票にご記入いただき、受付箱に投函のうえ議場
傍聴席にお入りください。詳細は、議会事務局までお問い合わせください。(☎0947-22-7772)



原田 幸美議員

ふるさと納税について

問 2008年から始まったふるさと納税は、約12年になるが、総額は約61億円を納税していただいている。福智町はポイント制にして対応しているが、2月末現在で、3億5844万562ポイントが残っている。この残りのポイントについては、どのように対応するのか。

答 町長 ふるさと納税については、平成27年度からポイント制を採用している。先月末までの5年間で、61億円以上の寄付が集まり、返礼品に約32億円の経費を支

意見 町民にとつても分かりますように、納税額と返礼品にかかる経費がいくらで、福智町で使えるのはいくらだということとを明白にしてください。そうやって町民に理解を求めていくのが本来の姿で、納税をしてくれる人たちに對しても礼儀だと思

意見 町民にとつても分かりますように、納税額と返礼品にかかる経費がいくらで、福智町で使えるのはいくらだということとを明白にしてください。そうやって町民に理解を求めていくのが本来の姿で、納税をしてくれる人たちに對しても礼儀だと思

問 ここ最近、高齢者による事故が多発し、運転免許返納の話題が全国各地で取り上げられている。ある自治体では、返納した方に対して、タクシー代を数か月分無料にするといった制度もあるが、福智町では免許返納した方に対して、どのように対処していくのか、町長の考えを聞きたい。

答 町長 免許返納については、本年度、予算化をしている。少額ではあるが、1名に対して1万円程度の、公共交通機関で使える回数券やタクシーチケットを検討している。今年度、予算の中で早々に決定し、免許返納した方に交付したいと考えている。

意見 福祉バスの運用の仕方も含め、免許返納の制度について、十分に検討していただきたい。

温泉について

問 ふじ湯の里の民間移行に伴った従業員への対応ということで、昨年の6月に町長が所信表明をし、必要な流れは全部一通りやってきたと思う。それで間違っていないと思うが、今になって急いで進めているため、従業員への対応ができていないのではないかと。2月に決まったのであれば、すぐに会社と協力して従業員の身の振り方を考えてやるべきではなかったか。譲渡先のワイエスフードとの契約が成立すれば、どのようになるかというところがこの議案書に書かれているが、議案が否決された場合、従業員がどうなるかということまで考えてあげないとおかしいと思うがどうか。

答 町長 ご指摘のとおり、議案を可決していただいたという思いのもとで動いてきたが、従業員の方々の説明が不十分であった。新会社へ継続して雇用されるというつもりで進んでいた。確かに否決されれば、方城振興開発株式会社は清算か破産の手続きをとることになり、従業員は失職することになる。このふじ湯の里は福智町の財産である。今現在も、この議案について、ぜひ可決していただきたいと考えている。しかし、これは議員の皆様が判断されることで、その判断を真摯に受け止めて、その後の対応を考えていきたい。



▲ふじ湯の里

ていたが、従業員の方々の説明が不十分であった。新会社へ継続して雇用されるというつもりで進んでいた。確かに否決されれば、方城振興開発株式会社は清算か破産の手続きをとることになり、従業員は失職することになる。このふじ湯の里は福智町の財産である。今現在も、この議案について、ぜひ可決していただきたいと考えている。しかし、これは議員の皆様が判断されることで、その判断を真摯に受け止めて、その後の対応を考えていきたい。

答 まちづくり総合政策課長 選定業者はアジア産業(株)で物産館を基調に飲食店も行う予定になっている。土地代については、徴収する予定はない。

福智町の神幸祭について

問 福智町神幸祭のお汐いとりで川岸に降りる際、階段が整備されていないため足を滑らせて川に落ちることがある。町から県に対して階段設置を申請してはどうか。

答 町長 神幸祭というのは、町の活気のあるイベントであり、毎年行われている。地域の実情を踏まえ、県土整備事務所や国等の関係機関に働きかけたい。

福智町営住宅長寿命化計画について

問 町営住宅長寿命化計画の個別改善事業スケジュールについて、計画どおり実施するのか地区要望により変更、建替はできないか。

答 町長 財政状況をみて、今のところ計画どおり実施する予定になっている。古い団地で改善されていない所もあるため見直ししていく。

各団体の補助金・助成金の交付について

問 福智町定住促進助成事業奨励金について尋ねる。

答 町長 平成29年4月1日施行で事業期間は3年間。町内賃貸住宅等か町外に3年以上住む子育て世帯が新築住宅及び中古住宅を取得する場合、条件付きで奨励金を交付するという事業で、3カ年で56件支給している。

福智町ふるさと納税資金について

問 28年度から基金に積み立てた現在の残額を尋ねる。

答 財政課長 令和元年度までの予算額の見込みで総額62億の基金があり、各種取り崩しで事業に充てている。令和元年度決算見込みで約39億3000万円取り崩し、22億円残る予定である。

問 大事な寄付金などで内訳を広報等で公開し全町民に知らせてはどうか。

答 町長 広報等で周知していくことを検討していく。

上野ふれあいまつりについて

問 3月13日に1業者が選定されたようであるが、選定業者を尋ねる。また、土地代は徴収するのか。

3月13日に1業者が選定されたようであるが、選定業者を尋ねる。また、土地代は徴収するのか。



▲整備されている階段

町営住宅家賃の滞納状況について

問 町は悪質滞納者に対して法的措置をしているが、悪質滞納者とは何カ月滞納した人か。

答 町長 この滞納者対応は条例で定まっております、3カ月以上となっている。

問 今年2月までの滞納額が一番多い所で3990万1千円という状況だが、どのような徴収を実施してきたのか。

答 町長 職員が徴収を頑張っているが、どうしても応じない方については顧問弁護士

士とおして訴訟を起こしている。

問 町営住宅入居手続きの際、3カ月以上滞納した場合は住宅を退去することを誓約するが、この誓約書とおりの対応をしていないのではないかと。

答 町長 ご指摘のように3カ月過ぎてすぐに退去とは言えず、督促を出し催告をしつつ個人に請求し、滞っている場合には訴訟を起こしている。裁判も一昨年前から徐々に実施しているが、公平性を保つため推進していく。地元区長等の口利きも必要となりますので、議員の皆様にもお願いしたい。



木戸 勝正議員



石谷 光信議員

福智町の河川の浚渫工事について

問 福智町伊方川・弁城川は土砂の堆積物がかかり溜まって葎や雑草で水の流れが見えない所が数箇所あり、大雨の時増水し甚大な被害の可能性がある。行政として県土整備への要請はどうしているか。

答 町長 行政区からの要望に基づき、県土事務所に協議書を提出している。
問 地元の区長から要望があった時だけか。
答 町長 その他の分も要望している。

意見

多分地元から要望があった時だけ要望していると思う。今年度、伊方・弁城両河川ともごく一部の区間のみ浚渫して本来の川らしくなっている。県土整備へ強く要請すれば早く浚渫できると思う。今、各地で自然災害が多発している。堆積物の浚渫は町の財政負担はなく氾濫を防ぐことが出来る。福智町も防災に力を入れて現在の河川氾濫災害が起きる前に一刻も早く川全体の浚渫が終わる様に、何度となく県土整備へ要請を続けてもらいたい。
町長 そのように行う。

サケ・コイ・シジミの里の看板について

問 現在、金田・神崎地区の中元寺川沿いにサケ・コイ・シジミの里の立派な看板があるが、行政としてどのような管理をしているのか。

答 町長 金田の中元寺地区に、サケ・コイ・シジミの看板がある。町として撤去したいが、立派な看板が整備されているので、この文言をかえてそのまま残したい。
問 そうすると、現在はサケ・コイ・シジミはないくて、あの看板とは関係なく町も管理していないということか。

答 町長 以前はあそこでサケ・コイの稚魚の放流が行われていた。今現在は行われておらず、サケ・コイ・シジミの放流は市場小学校前あたりで行われている。金田は金田小学校の裏の河川の方で行われていると承知している。



▲サケ・コイ・シジミの里の看板

知している。

問 寄付額は、使用目的指定が多いが、指定のベスト3は。
答 町長 一位・活力ある町づくり事業。二位・町長一任。三位・住んでみたくなるまちづくり。

問 今年度まだ終わっていないが、町が使える予算金額はいくらか。
答 町長 2億8千万円。

問 ちなみに昨年度は規制もあまりなく、カニやウナギや家電と云った高額品が多かったが、今年度のベスト3の品目は。
答 町長 一万円以下では、一位・もつ鍋。二位・辛子明太子。三位・水炊きセット。一万円以上では、一位・トラフグ刺し。二位・もつ鍋と明太子セット。三位・トラフグセット。

ふるさと納税について

問 昨年よりふるさと納税の規制が大幅に厳しくなり、12月途中までかなり下回っていたが現在の寄付額はいくらか。
答 町長 12月末時点での寄付額は、5億689万5千円です。

問 5億を超えたことは評価したい。昨年度13億5千円でしたが、返礼品等の経費を差し引くと実質に残った額はいくらか。
答 町長 5億669万円。

問 住民にどのような形でアンケートを取ったのか。
答 町長 過去2回説明会を開き、同意書に記名捺印をいただき、不参加の方は個別に訪問し、116名全員同意書を得ている。

問 長寿命化計画で、全棟にエレベーター設置の計画であったが、なぜこのような形になったのか。また、新耐震基準には適合しておらず、福智断層も通っており、震度5以上、または万が一の場合、大丈夫なのか。
答 町長 県の判断基準では、安全と判断されている。1棟の改修に3億円かかるため、4棟合わせると12億円かかる見込みである。30年後には建替えを余儀なくされることを鑑みれば、今建替えを決定した方が先々良いのではないか。

問 住民にどのような形でアンケートを取ったのか。
答 町長 過去2回説明会を開き、同意書に記名捺印をいただき、不参加の方は個別に訪問し、116名全員同意書を得ている。

問 長寿命化計画で、全棟にエレベーター設置の計画であったが、なぜこのような形になったのか。また、新耐震基準には適合しておらず、福智断層も通っており、震度5以上、または万が一の場合、大丈夫なのか。
答 町長 県の判断基準では、安全と判断されている。1棟の改修に3億円かかるため、4棟合わせると12億円かかる見込みである。30年後には建替えを余儀なくされることを鑑みれば、今建替えを決定した方が先々良いのではないか。

問 1棟の改修に3億円かかるため、4棟合わせると12億円かかる見込みである。30年後には建替えを余儀なくされることを鑑みれば、今建替えを決定した方が先々良いのではないか。
答 町長 当然県営住宅に出来るのであれば、行っていきたいと思う。

意見 町のリーダーとして、担当課と一丸となり、まず行動を起こすことで県も前向きに考えてくれるし、町民の尊い生命や財産を守る観点からも計画の見直しを考えては。

伊方小学校の建替えについて



朝部 壽議員

問 建替えて計画されていたが、当初予算に計上されていないが、延期になったのか。
答 町長 小学校の建替えの時期は、来年度以降になる。来年度以降の計画の理由は何か。

答 町長 建替える計画では国の補助金や過疎債の予算の都合がつかないため、来年度以降になる。
問 当初の計画どおり建替えに間違いは無いのか。

答 町長 建替える計画では国の補助金や過疎債の予算の都合がつかないため、来年度以降になる。
問 当初の計画どおり建替えに間違いは無いのか。

答 町長 建替える計画で間違いはない。
問 今回の建替えの計画は、全体的に行うのか。
答 町長 計画では、普通教室、管理棟、特別教室の3棟である。

問 今回の建替えは老朽化なのか、耐震基準に満たないためなのか。
答 町長 耐震診断の結果、老朽化の理由で進めている。建替えるの大事業は、早めに準備委員会や検討委員会を立ち上げ、工事着手をしなくてはいけない。

問 今回の建替えの計画は、全体的に行うのか。
答 町長 計画では、普通教室、管理棟、特別教室の3棟である。

問 今回の建替えは老朽化なのか、耐震基準に満たないためなのか。
答 町長 耐震診断の結果、老朽化の理由で進めている。建替えるの大事業は、早めに準備委員会や検討委員会を立ち上げ、工事着手をしなくてはいけない。

問 今回の建替えの計画は、全体的に行うのか。
答 町長 計画では、普通教室、管理棟、特別教室の3棟である。

湧涿団地の改修工事について

問 今回の義務教育学校の事を鑑み、議会より数名が委員会に参入し、各委員会等々で十分協議した上で工事着手しないと、施工業者や町民に多大な迷惑や不安を与えてしまうので、そうならないようにしていただきたい。
答 町長 全力を尽くさせていきたい。

問 全体の戸数が150戸で現在105世帯だが、新たな入居希望者がいる場合には入居できるのか。
答 町長 現在のところは入居できない。

問 入居できない理由は何か。
答 町長 住宅課長 5か年で計画しており、途中で15戸を応募すると事情的に困り、最終年度に一般公募する予定である。

問 入居できない理由は何か。
答 町長 住宅課長 5か年で計画しており、途中で15戸を応募すると事情的に困り、最終年度に一般公募する予定である。

問 入居できない理由は何か。
答 町長 住宅課長 5か年で計画しており、途中で15戸を応募すると事情的に困り、最終年度に一般公募する予定である。



田崎みゆり議員

感染症対策について

問 コロナウイルス拡大で、町民の中にも不安が広がっている。福智町では感染症対策について、町独自の計画や手順を決めているのか。中小企業や自営業者への支援はどのようなか。

答 町長 感染対策委員会は設置するが、町独自の手順書はない。業者への支援も国の方針に従っていく。町民が相談しやすい窓口を町内につくるべきではないか。

答 町長 感染対策委員会は設置するが、町独自の手順書はない。業者への支援も国の方針に従っていく。町民が相談しやすい窓口を町内につくるべきではないか。

答 町長 保健課が電話相談を

受けて、それを次の相談先へつなげるようにしている。

問 保育園や学童クラブでは、マスクとアルコール消毒液が不足しているが、町の備蓄計画はどのようなか。

答 町長 備蓄計画はないが、マスクは2500枚あるので、医療や福祉施設に優先して配布する。学童には1回配布を行った。

意見 国からの指導を待つだけでなく、福智町としての対策や計画を作っておくことが今後必要になってくる。厚生委員会でも各課がバラバラに対応す

るのではなく、町として役割を決めた上で対応が必要ではないかと意見があった。

咳エチケット



福祉バスアンケートについて

問 町が行った福祉バスアンケートの意図が分からないと町民より意見があった。現在バスを利用している人や、免許返納を検討している人に意見を聞くべきではないか。料金についての設問にも工夫が必要。現状の調査や聞き取り説明が不十分で、バス利用者、不安を感じている。

答 町長 高齢者だけでなく一律に行なった。対象年齢などアンケートの内容に一部不足があったと思うが、オンライン化・有料化については、町民の声を聞きながら説明を行っていきたい。

意見 バス有料化は今後の課題であるが、町民や実際に利用している人の意見を尊重し、利用しやすいバスにしてほしい。

意見 自衛隊の入隊者が減っているが、一括情報提供には大きな問題がある。



▲福祉バス

自衛隊への情報提供について

問 福岡市では18歳22歳の個人名簿を自衛隊に一括提供する計画だが福智町名には自衛隊から名簿要請はあるのか。今後の対応はどうか。

答 町長 自衛隊から名簿閲覧が要望されており、自衛隊法に基づいて資料を提供している。プライバシーが漏れないよう配慮していく。

意見 自衛隊の入隊者が減っているが、一括情報提供には大きな問題がある。

高齢者の交通事故防止対策及び地域公共交通網形成計画について



高津 鶴己議員

支援事業も実施していくとのことだが、具体的にはどのようなものか。

答 町長 後付けのペダル踏み間違い急発進等抑制装置、予算的には十数万円程度のものを検討しているところ。

防災対策について

問 防災強化を図り、地域防災計画を改定するとあるが、いつまでに改定するのか。

答 町長 令和二年度中に改定する予定。

問 福智町国土強靱計画に具体的な数値目標やいは改善計画箇所等を指

教育全般にわたって

問 金田小学校・中学校の跡地の活用計画について以前から何回も質問しているが、どういった状況なのか、結論が出たのか。

答 町長 小学校は何件か手が挙がっており、今後協議していく。中学校は解体の方

問 町長・副町長・教育長・三役が中心となつて、各課長の英知を結集し、早急に結論を出し、議会に提案していただきたい。児童・生徒の携帯電話・スマホの学校への持ち込み

は今も全面禁止しているのか、解禁しているのか、お尋ねする。

答 教育長 各小学校ではスマホ・携帯電話の持ち込みを禁止している。

問 学校では電子黒板とかインターネットを使った授業等も行われると思う。一律に持ち込み禁止ではなく、上手に活用するという方向に方針転換すべきではないか。

答 教育長 国はICT教育を推進し、四年後には一人一台のパソコン・タブレット等のICT教育が始まる。今はスマホ、携帯の家庭教育宣言というチラシを作り、子どもたちに正しい使い方

問 スマホ、インターネットをうまく活用することがこれから必要ではないか。またスマホによる犯罪等も起こっている。教育としては非スマホの上手な使い方、危険性も含め

て指導していただきたい。新型コロナウイルス感染症により3月2日から学校が休校となっている。幸い学童保育は行われている。その状況をお尋ねする。

答 町長 7箇所、10教室が運営されている。登録者は319名、3月2日以降の利用者は150名で、新規に申請された方はいない。

意見 3月31日までの期限というが、収束することは考えられない。放課後学童保育ではなく、朝からとなつており、大変疲弊していると思う。学童保育への助成や何らかの対策が必要だ。



▲ICT教室



尾崎さつき議員

学校教育のICT化を推進するGIGAスクール構想について

問 GIGAスクール構想は、学力向上を目標に、児童生徒一人ひとりにパソコンやタブレット端末を1台ずつ配備し、校内に大容量の通信ネットワークを整備する構想であるが、福智町にはどれだけ整備されているのか。

答 教育長 金田小学校92台、上野小学校58台、市場小学校89台、弁城小学校59台、伊方小学校85台、金田中学校80台、赤池中学校89台、方

城中学校80台で、福智町では632台を設置している。

問 国は令和5年までに小中学校全学年に1人1台パソコンを確保するため、令和元年度の補正予算では、約2318億円を計上している。福智町ではどのような計画で進めていくのか。

答 教育長 国の策に基づいた計画を準備している。令和2年度までに小学5・6年生・中学1年生に、令和3年度に中学2・3年生に、令和4年度に小学3・4年生に、令和5年度に小学1・2年生に整備していく。

高齢者や障害のある方の在宅生活を支援するゴミ収集について

問 高齢者や障害のある方はゴミを出すことが困難であるため、戸別訪問して収集してはどうか。

答 町長 現在、玄関先のゴミは収集しているが、外に出すことができない方には、ヘルパー等に指導して、ゴミを出してもらっている。

問 福智町のピンクのゴミ袋は大・中・小とあるが、他のゴミ袋は大・中しかないのに、ピンクと同様に小を作ってはどうか。

答 町長 令和5年4月に新しいゴミ処理場が稼働予定であるため、協議が行われる中で問題点を訴えていく。

児童虐待防止について

問 2年前東京目黒区で虐待により5歳の女の子が死亡した事件によって全国統一ルールができる

た。児童虐待の対策として最も大事なことは未然防止である。厚生労働省は乳幼児健診の未受診者と居住実態のない子どもは虐待のリスクが高いと指摘した。昨

年の福智町の乳幼児健診の状況を尋ねる。

答 町長 乳幼児健診で児童虐待を予防できると認識している。生後4カ月から3歳までの間に4回行われるが、昨年度の乳幼児健診率は90%前後であった。未受診の家庭は、保健師が訪問し、100%の確認を行っている。

問 虐待は難しい問題であり、見分けるのも困難である。虐待があった時に子どもを一番に守らなければならぬ一方で、罪悪感に悩む親も支援しなくてはならない。そういった中で専門家の意見が必要となるが、福智町はそういった方を確保しているのか。

答 町長 虐待は難しい問題であり、見分けるのも困難である。虐待があった時に子どもを一番に守らなければならぬ一方で、罪悪感に悩む親も支援しなくてはならない。そういった中で専門家の意見が必要となるが、福智町はそういった方を確保しているのか。

ていて、保育士、保健師が相談できるようになっている。

問 今年の4月から親が子どもに体罰を加えることを禁じる改正虐待防止法が施行される。どのように町民の皆様へ周知していくのか尋ねる。

答 町長 教育委員会では、福智町要保護児童対策地域協議会の中で再確認を行っている。学校や児童相談所、保健センター関連機関と連携し、保護者を追い込むことなく、相談窓口につながる支援を行っている。

意見 子どもは夢と希望に満ちたかけがえない存在である。どの子も自分らしく健やかに成長し伸びる可能性を持っている。その可能性の芽を摘み取らずに成長させることが今、大人に問われている。福智町が全ての人の対して優しいまちづくりを行うことを願っている。

新型コロナウイルスに関する



木村 幸治議員

問 感染症予防対策について尋ねる。庁舎、図書館、診療所、学童保育等様々な公共施設があるが、現在どのような対策を行っているのか。

答 町長 閉鎖できない施設については、徹底した予防に努めている。役場本庁、支所、診療所等については、施設の入口に消毒液を設置し、マスクの着用をお願いしている。学童クラブについては、自宅での検温を保護者にお願ひし、また、クラブ入室前にも児童の検温

を行い、37.5度以上の発熱がある場合は登園を控えるよう通達している。また、保育士や学童クラブ支援員についても、発熱が認められた場合は出勤を行わないことを徹底している。

問 消毒液を各課の窓口に設置したり、職員にマスク着用させたりする等し、予防対策を徹底して行っていたらどうか。現在、マスクや消毒液の在庫はどれくらいあるのか。

答 町長 マスクは6650枚、消毒液は4.5リットルの物が2本、防護服は50セット在庫を備えている。

問 3月から小学校が休校になったが、コロナウイルス感染症発生前後で、学童保育の保育者数の増減はどうか。

答 町長 登録者数が319人で、そのうち約150人が学童クラブに来ており、新規の登録者はいない。やはり密集した場所に子どもを預けたくないと思ひ、数が減っているのではないかと

問 突然休校になったことで、給食センターが食材の在庫を抱えてしま

い、その処分方法等についてニュース等で報道されているが、福智町ではどのように対処したのか。

答 町長 福智町では3月に仕入れを予定していた食材がキャンセルできたため、問題はなかった。

問 町の在庫のマスクは、今後どのように活用する予定なのか。

答 町長 必要な部署について、優先順位を付けている。診療所が第一で、学童等についても必要な枚数を揃えるよう準備している。



▲役場のコロナ対策

赤池中学校市場地区通学路について

問 市場地区からの通学路の拡幅工事について、数年にわたって踏切や道路の拡幅が行われていたが、十数メートル終わっただけで、完了しないままになっている。残りの部分は工事をしないのか。

答 町長 この事業については、八幡免・塚坊線道路改良工事として、平成28年に着手した。以前は当該地権者から用地取得の同意が得られていたが、着工後に同意が取り下げられた。道路を完成させるため、今後も引き続き地権者の説得を続けていきたい。その際には、地元の方や議員の方々にも声をかけをお願いしたいと考えている。

意見 まずは町長が率先して、地権者の説得を頑張っていたらいい。そのため協力は惜しまない。



▲未施工の通学路

議決結果

令和2年

第1回福智町

議会臨時会

【会期4月20日の1日】

〔臨時会審議内容〕

令和2年第1回福智町議会臨時会が4月20日（月）に開催されました。臨時会は、専決処分された令和元年度・2年度一般会計補正予算の承認、ほうじょう温泉ふじ湯の里の指定管理者の指定、福智町教育長の任命の議案4件を審議しました。その結果、議案4件はすべて可決承認されました。

《専決処分の承認》

令和元年度一般会計2406万円の追加補正予算を承認！

国の、新型コロナウイルス対策に要する経費の民生費補助金交付に伴い、子ども・子育て事業費2256万円の支出など、追加補正2406万円を可決承認しました。今回の追加補正により歳入歳出総額は、それぞれ192億4129万7

千円となりました。また、方城振興開発株の清算業務費用4880万円などを次年度へ繰越しています。

〔審議結果〕

出席議員16名
可決《賛成14 反対1》
議長は除く

令和2年度一般会計3098万5千円の補正予算を承認！

新型コロナウイルス対策に要する、窓口業務対策消耗品費500万円、障害者福祉費470万円及び福智町コミュニティセンター（ほうじょう温泉ふじ湯の里）4月・5月分維持管理費2128万5千円の支出3098万5千円の追加補正を可決承認しました。今回の追加補正により歳入歳出総額は、それぞれ152億3190万1千円となりました。

〔審議結果〕

出席議員13名
可決《賛成12 反対0》
議長は除く

《指定管理者の指定》

ほうじょう温泉ふじ湯の里の運営業務を行う管理者を指定！

令和2年第1回福智町議会定例会において、ほう

じょう温泉ふじ湯の里及び物産館ふくちの郷の無償譲渡案が否決されたため、新たに運営業務を行う、指定管理者案を可決承認しました。なお、施設名・管理者名・指定期間は次のとおりです。

〔施設名〕

福智町コミュニティセンター（ほうじょう温泉ふじ湯の里）

〔指定管理者〕

ワイエスフード株式会社
代表取締役 緒方正憲

※指定期間は、令和2年6月1日から令和6年3月31日までとなつていきます。

〔審議結果〕

出席議員16名
可決《賛成14 反対1》
議長は除く

《教育委員会教育長の任命》

福智町教育長に朝部英晴氏を任命！

令和2年4月19日をもって、福智町教育委員会教育長の辻村哲弥氏の任期が満了になるため、新教育長に、朝部英晴氏（福智町伊方）が議会の同意を得て任命されました。

〔審議結果〕

出席議員16名
可決《賛成15 反対0》
議長は除く

新しくなった議会を傍聴しませんか

令和2年2月末に福智町役場4階議事堂の「映像・音響通信システム改修工事」が完了しました。この工事により、放送設備がアナログ方式からデジタル方式に更新され、ノイズの発生が抑えられた良質な音声がスピーカーから発信できるようになり、議論に専念できる環境が整えられました。また、傍聴席からも質問議員の正面からの姿を、モニターを通して見るできるようになりました。

さらに、採決結果が傍聴者にも分かりやすくなるように、電子採決システムの導入についても検討しています。



編集後記

昨年末に発見された、新型コロナウイルスが猛威を振るい世界各国で犠牲になられる方々が毎日のように報道され、総理が緊急事態宣言を発令する戦後最大の国難を迎えている状況の中、町民の皆様も不安な毎日をお過ごしのことと思います。犠牲になられた方々のご冥福をお祈りいたします。また、この国難の中、医療福祉の現場で戦ってくださっている方々に敬意を表すると共に、一日も早い収縮を祈念いたします。

この新型コロナウイルスに関して短期間での収束を希望しますが、長期化した場合の事も考える必要があると思っております。今後、学校の再開についてや、医療機関や福祉施設での発病の対策など必要になってくるかと思いますが、何よりもこの新型コロナウイルスの影響により生活に支障をきたしている方や、収入が激減している方が出てきております。町行政も政府も県政でも対応している所でありますが、不安な面や困っていることを我々議員に聞かせて頂きたいと思っております。早急な対応を町政に求めて参ります。報道でも言われていますが、一人ひとりが感染予防を行い、感染拡大を食い止めることが大切であります。効果的な対応策や薬の開発までの辛抱ではありませんが、この一大事を皆さんで協力し合い切り抜けて参りましょう。

属 紀三嗣



▲議事堂モニター